Link note（リンクノート） 2020

第109回 看護師国家試験問題との対照

医学書院

はじめに

『リンクノート』は，「第109回看護師国家試験」の各問題と，『系統看護学講座』および『2021年版 医学書院 看護師国家試験問題集』に収載の「国試でるでたBOOK」とのリンクを一覧にしたものです。

「第109回看護師国家試験」の出題内容が，『系統看護学講座』によって網羅されていることがお分かりいただけると思います。また「国試でるでたBOOK」は第104回から第108回までの「看護師国家試験」に出題された内容をまとめたものです。日常の授業や看護師国家試験対策にご活用いただければ幸いです。

『リンクノート』の使い方

A　B　C　D　E

問題番号	分類	キーワード	『系統看護学講座』(最新版)該当箇所	『系統看護学講座』(旧版)該当箇所	「国試でるでたBOOK」関連頁
AM001	公衆衛生	二次予防	公衆衛生第14版：第8章C-1-1「疾病予防」(p.228～229)	公衆衛生第13版：第7章B-1-1「疾病予防」(p.175～176)	公衛p.1
AM002	公衆衛生	部位別にみた悪性新生物の死亡数	公衆衛生第14版：第8章C-4-1「●がん(悪性新生物)」(p.234～235)	公衆衛生第13版：第7章B-5「がん対策」(p.184～185)	公衛p.2
AM009	小児看護学	思春期の社会性の発達	小児看護学[1](小児看護学概論)第13版：第6章3-4「社会性の発達」(p.137～138)	—	小児p.6
AM025	薬理学	副腎皮質ステロイド	関連 成人看護学[7](脳・神経)第15版：第3章B-1-4「さまざまな意識障害と脳死」(p.59) 薬理学第14版：第6章B-1「ステロイド系抗炎症薬」(p.128～131)	関連 成人看護学[7](脳・神経)第14版：第3章B-1-4「さまざまな意識障害と脳死」(p.62) 薬理学第13版：第6章B-2「ステロイド系抗炎症薬」(p.122～124)	薬理p.6
AM028	消化器	鼠径ヘルニア	成人看護学[5](消化器)第15版：第5章C-5「ヘルニア」(p.187～190)	成人看護学[5](消化器)第14版：第5章C-5「ヘルニア」(p.187～189)	

F　G　H　I

A：第109回看護師国家試験の問題番号です。
B：「分類」および「キーワード」は編集部が独自に設定したものです。
C：『系統看護学講座』最新版の該当箇所を示します。
D：『系統看護学講座』で過去4年以内に改訂を行ったタイトルについて，旧版の該当箇所を示します。
E：『2021年版 医学書院 看護師国家試験問題集』収載の「国試でるでたBOOK」での関連箇所を示します。
F：関連 は関連箇所を示します。
G：「●」はより詳細な見出し項目名を示します。
H：改訂が行われていないタイトルについては「ー」を挿入しています。
I：空白は該当・関連する記述がないことを示します。

2020年4月
『系統看護学講座』編集室

◆第109回午前

問題番号	分類	キーワード	『系統看護学講座』(最新版)該当箇所	『系統看護学講座』(旧版)該当箇所	「国試でるでたBOOK」該当頁
AM001	公衆衛生	死因別死亡率	公衆衛生第14版：第4章B-2-3「死因」(p.103～104)	公衆衛生第13版：第6章B-2-3「死因」(p.133～136)	公衛p.2
AM002	成人看護学総論	運動習慣	成人看護学[1](成人看護学総論)第15版：第5章C-4「身体活動量低下と運動不足」(p.181)	成人看護学[1](成人看護学総論)第14版：第5章C-4-2「身体活動・運動が健康にもたらす効果」(p.173)	成総p.2
AM003	社会福祉	介護保険の第2号被保険者	社会保障・社会福祉第21版：第4章B-3「被保険者」(p.96～97)	社会保障・社会福祉第20版：第4章B-3「被保険者」(p.96～97) 社会保障・社会福祉第19版：第4章B-3「被保険者」(p.96～97) 社会保障・社会福祉第18版：第4章B-3「被保険者」(p.92～93)	社福p.2
AM004	社会福祉	健康保険法による療養の給付	社会保障・社会福祉第21版：第3章C-2-1「療養の給付など」(p.68)	社会保障・社会福祉第20版：第3章C-2-1「療養の給付など」(p.68) 社会保障・社会福祉第19版：第3章C-2-1「療養の給付など」(p.68) 社会保障・社会福祉第18版：第3章C-2-1「療養の給付など」(p.65～66)	社福p.2
AM005	生理学	第二次性徴の発現に関与するホルモン	解剖生理学第10版：第10章D-1-3「思春期における性成熟」(p.528～530)	解剖生理学第9版：第10章D-1-3「思春期における性成熟」(p.514～516)	母性p.2
AM006	母性	吸啜刺激によって分泌が亢進するホルモン	母性看護学[2](母性看護学各論)第13版：第6章A-1-3「乳汁分泌」(p.310～311)	—	母性p.4
AM007	公衆衛生	平均世帯人員	基礎看護学[1](看護学概論)第17版：第3章C-3「家族」(p.133)	基礎看護学[1](看護学概論)第16版：第3章D-7「家族」(p.116～118)	
AM008	在宅看護論	レスパイトケア	在宅看護論第5版：第2章C-5-3「レスパイトケア」(p.49～50)	在宅看護論第4版：第2章B-1-1「療養者と家族が“ともに生きる”ための支援」(p.31～32)	在宅p.1
AM009	病理学	死の三徴候	病理学第5版：第7章C-1-1「死の三徴候」(p.111)	—	病理p.4
AM010	解剖学	球関節	解剖生理学第10版：第7章B-1-2「関節の形状と可動性」(p.317～318)	解剖生理学第9版：第7章B-1-2「関節の形状と可動性」(p.307～308)	解生p.11
AM011	生理学	1回換気量	解剖生理学第10版：第3章B-3-2「1回換気量・死腔・肺胞換気量」(p.128)	解剖生理学第9版：第3章B-3-2「1回換気量・死腔・肺胞換気量」(p.118)	解生p.3
AM012	循環器	脳塞栓症	成人看護学[3](循環器)第15版：第5章D-3-4「心房細動」(p.186～191)	成人看護学[3](循環器)第14版：第5章D-3-4「心房細動」(p.183～187)	循環p.6～8
AM013	血液	貧血の診断指標となる血液検査項目	成人看護学[4](血液・造血器)第15版：第3章C-1「貧血」(p.42)	成人看護学[4](血液・造血器)第14版：第3章C-1「貧血」(p.39～40)	血液p.1
AM014	薬理学	毒薬の表示	薬理学第14版：第2章F-1-1「劇薬・毒薬(p.55～56)」	薬理学第13版：第1部第2章F-1-1「劇薬・毒薬(p.53)」	薬理p.3
AM015	基礎看護技術	橈骨動脈における脈拍の測定方法	基礎看護学[2](基礎看護技術Ⅰ)第17版：第2章C-3-2「脈拍」(p.97～98)	基礎看護学[2](基礎看護技術Ⅰ)第16版：第2章C-3-2「脈拍」(p.92～94)	技術p.3
AM016	基礎看護技術	誤嚥しやすい患者の食事の援助	基礎看護学[3](基礎看護技術Ⅱ)第17版：第2章B-2「援助の実際」(p.35～39)	—	在宅p.5
AM017	基礎看護技術	陰部洗浄の湯の温度	基礎看護学[3](基礎看護技術Ⅱ)第17版：第6章A-2-6「陰部洗浄」(p.185～188)	基礎看護学[3](基礎看護技術Ⅱ)第16版：第6章A-2-6「陰部洗浄」(p.177～180)	
AM018	基礎看護技術	滅菌物の取り扱い	基礎看護学[3](基礎看護技術Ⅱ)第17版：第13章A-2-3「無菌操作の実際」(p.446～449)	基礎看護学[3](基礎看護技術Ⅱ)第16版：第13章A-2-3「無菌操作の実際」(p.434～436)	技術p.2
AM019	循環器	直流除細動器	成人看護学[3](循環器)第15版：第5章D-4-2「直流通電による電気ショック」(p.199～200)	成人看護学[3](循環器)第14版：第5章D-4-2「直流通電による電気ショック」(p.196)	循環p.8

問題番号	分類	キーワード	『系統看護学講座』(最新版)該当箇所	『系統看護学講座』(旧版)該当箇所	「国試でるでたBOOK」該当頁
AM020	基礎看護技術	経鼻経管栄養法を受ける患者の体位	基礎看護学[3](基礎看護技術Ⅱ)第17版：第2章D-1-2「●胃管挿入(経鼻経管栄養法)」(p.50～51)	基礎看護学[3](基礎看護技術Ⅱ)第16版：第2章D-1-2「●胃管挿入(経鼻経管栄養法)」(p.45)	技術p.4
AM021	消化器	ウイルヒョウ転移	成人看護学[5](消化器)第15版：第5章B-4「胃がん」(p.165～172)	成人看護学[5](消化器)第14版：第5章B-4「胃がん」(p.166～173)	消化p.2
AM022	基礎看護技術	環行帯の巻き方	基礎看護学[3](基礎看護技術Ⅱ)第17版：第8章B-3-2「●巻軸帯の巻き方」(p.273～274)	基礎看護学[3](基礎看護技術Ⅱ)第16版：第8章B-3-2「●巻軸帯の巻き方」(p.262～263)	技術p.9～10
AM023	基礎看護技術	皮下注射	基礎看護学[3](基礎看護技術Ⅱ)第17版：第9章H-1-2「注射の方法の種類」(p.301～302)，第9章H-2-1「皮下注射」(p.310～313)	基礎看護学[3](基礎看護技術Ⅱ)第16版：第9章H-1-2「注射の方法の種類」(p.289～290)，第9章H-2-1「皮下注射」(p.297～300)	技術p.9～11
AM024	病理学	急性炎症	病理学第5版：第4章A-1「炎症とは」(p.50～52)	—	病理p.2～3
AM025	公衆衛生	有訴者	基礎看護学[1](看護学概論)第17版：第3章B-1-1「有訴者率と通院者率」(p.133)	基礎看護学[1](看護学概論)第16版：第3章C-1「国民全体の健康状態」(p.102～104)	公衛p.2
AM026	生理学	固有心筋	解剖生理学第10版：第4章C-1-2「興奮の伝播」(p.176～177)	解剖生理学第9版：第4章C-1-2「興奮の伝播」(p.166～176)	解生p.5
AM027	呼吸器	小細胞がん	成人看護学[2](呼吸器)第15版：第5章G-2-a-1-4「小細胞がん」(p.202)	成人看護学[2](呼吸器)第14版：第5章G-2-a-1-4「小細胞がん」(p.200)	呼吸p.6
AM028	脳・神経	脳梗塞の画像検査	成人看護学[7](脳・神経)第15版：第5章A-1-3「脳梗塞」(p.138～139) 臨床放射線医学第9版：第3章D-1-2「●脳梗塞」(p.62)	成人看護学[7](脳・神経)第14版：第5章A-1-3「脳梗塞」(p.140～141)	脳神p.3
AM029	関係法規	公費医療と法律	看護関係法令第52版：第4章B-2-4「母子保健の向上に関する措置」(p.133～134)，第8章B-1「児童福祉法」(p.217～219)，第5章D-1「麻薬及び向精神薬取締法」(p.173～177)，第4章C-2-3「健康被害の救済措置」(p.156)	看護関係法令第51版：第4章B-2-4「母子保健の向上に関する措置」(p.133～134)，第8章B-1「児童福祉法」(p.217～219)，第5章D-1「麻薬及び向精神薬取締法」(p.173～177)，第4章C-3-3「健康被害の救済措置」(p.156) 看護関係法令第50版：第4章B-2-4「母子保健の向上に関する措置」(p.133～134)，第8章B-1「児童福祉法」(p.217～219)，第5章D-1「麻薬及び向精神薬取締法」(p.173～177)，第4章C-3-3「健康被害の救済措置」(p.155) 看護関係法令第49版：第4章B-2-4「母子保健の向上に関する措置」(p.133～134)，第8章B-1「児童福祉法」(p.217～219)，第5章D-1「麻薬及び向精神薬取締法」(p.173～177)，第4章C-3-3「健康被害の救済措置」(p.156)	
AM030	基礎看護技術	廃棄物とその区分	基礎看護学[3](基礎看護技術Ⅱ)第17版：第13章F-2「対策の実際」(p.452～453) 公衆衛生第14版：第5章C-4「ごみ・廃棄物問題」(p.144～146)	基礎看護学[3](基礎看護技術Ⅱ)第16版：第13章F-2「対策の実際」(p.440～441) 公衆衛生第14版：第4章B-4「ごみ・廃棄物問題」(p.103～105)	技術p.3
AM031	看護学概論	患者と看護師の援助関係	基礎看護学[1](看護学概論)第17版：第1章B「看護の役割と機能」(p.39～61)	基礎看護学[1](看護学概論)第16版：第1章B「看護の役割と機能」(p.27～48)	
AM032	微生物学	芽胞を死滅させる方法	微生物学第13版：第9章A-2「放射線・紫外線による滅菌・殺菌」(p.147)，第9章A-3「ガス滅菌」(p.147)，第9章E-2「殺菌消毒薬」(p.149)	微生物学第12版：第9章A-2「ガス滅菌」(p.147)，第9章A-3「放射線・紫外線による滅菌・殺菌」(p.147)，第9章E-2「殺菌消毒薬」(p.149)	微生p.3
AM033	基礎看護技術	個人防護具の選択	基礎看護学[3](基礎看護技術Ⅱ)第17版：第13章B-2-2「個人防護用具(PPE)」(p.430～434)	基礎看護学[3](基礎看護技術Ⅱ)第16版：第13章B-2-2「個人防護用具(PPE)」(p.418～422)	技術p.2

問題番号	分類	キーワード	『系統看護学講座』(最新版)該当箇所	『系統看護学講座』(旧版)該当箇所	「国試でるでたBOOK」該当頁
AM034	医療安全	インシデントレポート	看護の統合と実践[2](医療安全)第4版：第8章A-3-3「事故やヒヤリ・ハット報告によるリスクの把握-分析-対策体制の確立」(p.240～246)	看護の統合と実践[2](医療安全)第3版：第7章A-3-3「事故やヒヤリ・ハット報告によるリスクの把握-分析-対策体制の確立」(p.219～224)	統合p.2
AM035	生理学	成人の睡眠	解剖生理学第10版：第8章D-1-2「睡眠」(p.419～422)	解剖生理学第9版：第8章D-1-2「睡眠」(p.409～412)	解生p.10
AM036	運動器	片麻痺のある患者の良肢位	成人看護学[10](運動器)第15版：第6章B-3-1「基本肢位と良肢位」(p.204)	成人看護学[10](運動器)第14版：第6章A-2-1「良肢位の保持」(p.193～194)	運動p.1
AM037	基礎看護技術	経皮的動脈血酸素飽和度(Sp_{O_2})の測定	基礎看護学[3](基礎看護技術Ⅱ)第17版：第11章C-3「Sp_{O_2}モニター(パルスオキシメーター)」(p.393～396) 関連 臨床検査第8版：第2章F-2-a-3「パルスオキシメーター」(p.62～63)	基礎看護学[3](基礎看護技術Ⅱ)第16版：第11章C-3「Sp_{O_2}モニター(パルスオキシメーター)」(p.376～378)	
AM038	基礎看護技術	熱型の種類	基礎看護学[2](基礎看護技術Ⅰ)第17版：第2章C-3-1「体温」(p.96～97)	基礎看護学[2](基礎看護技術Ⅰ)第16版：第2章C-3-1「体温」(p.92～93)	技術p.4
AM039	基礎看護技術	頓用の方法	基礎看護学[3](基礎看護技術Ⅱ)第17版：第9章B-1「援助の基礎知識」(p.290～291)	基礎看護学[3](基礎看護技術Ⅱ)第16版：第9章B-1「援助の基礎知識」(p.277～278)	技術p.9
AM040	成人看護学総論	壮年期の身体的特徴	成人看護学[1](成人看護学総論)第15版：第1章A-2-2「壮年期・中年期」(p.20～21)	成人看護学[1](成人看護学総論)第14版：第1章A-2-2「壮年期・中年期」(p.19～21)	成総p.1
AM041	臨床看護総論	急性期患者の生体反応	基礎看護学[4](臨床看護総論)第6版：2章C-2-2「●代謝障害」(p.78)	—	
AM042	臨床看護総論	砕石位による手術	関連 基礎看護学[4](臨床看護総論)第6版：第4章D-2-3「手術室における看護」(p.284～286) 関連 臨床外科総論第11版：第8章B-3-2「手術体位とその介助」(p.272～276)	—	臨総p.5
AM043	循環器	ペースメーカ植込み患者で注意すべき検査	成人看護学[3](循環器)第15版：第4章C-1-3「ペースメーカ治療」(p.87～92)	成人看護学[3](循環器)第14版：第4章C-1-3「ペースメーカ治療」(p.86～90)	循環p.8～9
AM044	消化器	肝動脈塞栓術	成人看護学[5](消化器)第15版：第5章D-5-1「原発性肝がん」(p.244～247)	成人看護学[5](消化器)第14版：第5章D-5-1「原発性肝がん」(p.242～245)	消化p.7
AM045	微生物学	エイズ指標疾患	微生物学第13版：第16章B-11-2「ヒト免疫不全ウイルス(HIV)」(p.349) 成人看護学[11](アレルギー・膠原病・感染症)第15版：感染症第5章R「HIV感染症と日和見感染症」(p.310)	微生物学第12版：第16章B-11-2「ヒト免疫不全ウイルス(HIV)」(p.347) 成人看護学[11](アレルギー・膠原病・感染症)第15版：感染症第5章R「HIV感染症と日和見感染症」(p.290)	微生p.5～6
AM046	脳・神経	細菌性髄膜炎の症状	成人看護学[7](脳・神経)第15版：第6章D-11-1「アセスメント」(p.374)	成人看護学[7](脳・神経)第14版：第6章D-10-1「アセスメント」(p.369)	脳神p.5
AM047	血液	貧血を伴う患者の爪	成人看護学[4](血液・造血器)第15版：第4章A-1「鉄欠乏性貧血」(p.55)	成人看護学[4](血液・造血器)第14版：第4章A-1「鉄欠乏性貧血」(p.51)	血液p.1
AM048	女性生殖器	手術後の無排卵	成人看護学[9](女性生殖器)第15版：第5章C-1-1「無月経」(p.173～174)	成人看護学[9](女性生殖器)第14版：第5章C-1-1「無月経」(p.171～172)	解生p.12
AM049	老年看護学	認知機能の評価	老年看護　病態・疾患論第5版：第4章A-3「認知症の診断に必要な検査」(p.139～140)	老年看護　病態・疾患論第4版：第4章A-3「認知症の診断に必要な検査」(p.123～125)	老年p.7
AM050	老年看護学	老化による免疫機能の変化	老年看護　病態・疾患論第5版：第1章G「免疫機能の老化」(p.41～42)	老年看護　病態・疾患論第4版：第1章E「免疫機能の老化」(p.32)	老年p.2
AM051	老年看護学	高齢者の性	老年看護学第9版：第5章G-1「高齢者におけるセクシュアリティ」(p.213～216)	老年看護学第8版：第4章A-8「泌尿生殖器と性」(p.106～110)	老年p.4

問題番号	分類	キーワード	『系統看護学講座』(最新版)該当箇所	『系統看護学講座』(旧版)該当箇所	「国試でるでたBOOK」該当頁
AM052	老年看護学	身体機能の変化と薬物動態への影響	老年看護学第9版：第7章B-1「加齢に伴う薬物動態の変化」(p.321～322)	老年看護学第8版：第6章A-3-1「加齢に伴う薬物動態の変化」(p.243～245)	老年p.7
AM053	老年看護学	軽度認知障害	老年看護　病態・疾患論第5版：第4章A-5「軽度認知障害」(p.147～148)	老年看護　病態・疾患論第4版：第4章A-5「軽度認知機能障害」(p.131～132)	
AM054	老年看護学	認知症	老年看護学第9版：第6章C-3-3「認知症の病態・診断・治療・予防」(p.299～305)	老年看護学第8版：第6章C-3-3「認知症の病態・診断・治療・予防」(p.299～305)	
AM055	小児	DENVER II	小児看護学[1](小児看護学概論)第14版：第2章E-2-1「発達評価の段階」(p.49～50)	小児看護学[1](小児看護学概論)第13版：第2章E-2-1「発達評価の段階」(p.47～49)	小児p.2
AM056	小児	幼児の定期予防接種	小児看護学[1](小児看護学概論)第14版：第7章D-2「現在の予防接種」(p.179～182)	小児看護学[1](小児看護学概論)第13版：第8章D-2「現在の予防接種」(p.186～189)	小児p.6
AM057	小児	大泉門	小児看護学[1](小児看護学概論)第14版：第2章D-2「頭囲・胸囲」(p.43)，第3章B-1「形態的特徴」(p.71～72)，第4章A-1「形態的特徴」(p.92)	小児看護学[1](小児看護学概論)第13版：第2章D-2「頭囲・胸囲」(p.40～41)，第4章B-1「形態的特徴」(p.85～86)，第5章A-1「形態的特徴」(p.100)	小児p.1
AM058	小児	幼児の胸骨圧迫	小児看護学[1](小児臨床看護総論)第14版：第6章C-10-2「心肺蘇生法(CPR)」(p.473～475)	小児看護学[1](小児臨床看護総論)第13版：第6章C-10-2「CPR(心肺蘇生法)」(p.471～472)	小児p.10
AM059	生理学	配偶子の形成	解剖生理学第10版：第10章C-1-1「生殖細胞」(p.510～512)	解剖生理学第9版：第10章C-1-1「生殖細胞」(p.496～498)	解生p.15
AM060	母性	思春期の特徴	母性看護学[1](母性看護学概論)第13版：第5章B-1-1「身体的特徴」(p.185～187)	—	母性p.2～3，小児p.7
AM061	母性	胎児心拍数陣痛図	母性看護学[2](母性看護学各論)第13版：第3章C-3-4「胎児の健康状態」(p.100～103)	—	母性p.5
AM062	母性	子宮復古状態の観察	母性看護学[2](母性看護学各論)第13版：第6章A-1-2「子宮の復古と悪露」(p.306～310)	—	母性p.11
AM063	母性	妊婦健康診査	母性看護学[2](母性看護学各論)第13版：第3章C-4-1「妊娠経過の診断(妊婦健康診査を含む)」(p.103～105)	—	母性p.6
AM064	災害看護学	DPAT	看護の統合と実践[3](災害看護学・国際看護学)第4版：第2章B-3-5「災害派遣精神医療チーム(DPAT)」(p.51)	看護の統合と実践[3](災害看護学・国際看護学)第3版：第2章B-7-2「[1]災害派遣精神医療チーム(DPAT)」(p.60)	
AM065	精神看護学	精神保健医療福祉の改革ビジョン	精神看護学[1](精神看護の基礎)第5版：第1章B-2「世界からみた日本の精神科医療の現状」(p.9～13)	精神看護学[1](精神看護の基礎)第4版：序章2-3「日本の精神科医療の現状」(p.5～9)	精神p.1
AM066	精神看護学	抗精神病薬の有害反応	精神看護学[1](精神看護の基礎)第5版：第6章B-1-2「●抗精神病薬の有害反応」(p.243～246)	精神看護学[1](精神看護の基礎)第4版：第5章B-1-2「●抗精神病薬の有害反応」(p.231～234)	精神p.6
AM067	精神看護学	隔離	精神看護学[2](精神看護の展開)第5版：第10章A-2-3「●隔離」(p.153～154)	精神看護学[2](精神看護の展開)第4版：第10章A-2-3「●隔離」(p.153～154)	精神p.9
AM068	在宅看護論	転倒予防	在宅看護論第5版：第5章C-2-1「転倒予防に関する教育と環境整備」(p.139～141)	在宅看護論第4版：第4章D-4-1「転倒予防に関する教育と環境整備」(p.112～113)	在宅p.5
AM069	在宅看護論	訪問看護の利用者	在宅看護論第5版：第4章D-1-1「訪問看護の利用者」(p.90～93)	在宅看護論第4版：第3章A-4-1「訪問看護の利用者」(p.52～53)	在宅p.2
AM070	在宅看護論	便秘への対応	在宅看護論第5版：第6章B-3-6「便秘・便失禁の予防と工夫」(p.200)	在宅看護論第4版：第5章B-3-6「便秘・便失禁の予防と工夫」(p.160)	在宅p.6

問題番号	分類	キーワード	『系統看護学講座』(最新版)該当箇所	『系統看護学講座』(旧版)該当箇所	「国試でるでたBOOK」該当頁
AM071	在宅看護論	膀胱留置カテーテルを挿入中の患者	在宅看護論第5版：第6章C-2-4「尿道留置カテーテルを適応している療養者への在宅看護」(p.242)	在宅看護論第4版：第5章C-2-4「尿道留置カテーテルを適応している療養者への在宅看護」(p.202)	在宅p.7
AM072	在宅看護論	要介護度別利用者数	関連 基礎看護学[1](看護学概論)第17版：第3章D-8「介護」(p.119～120)	在宅看護論第4版：第2章A-3-4「移動動作・排泄・入浴に関する介助の必要レベル(p.26～27)	
AM073	関係法規	医療法における医療計画	看護関係法令第52版：第3章A-12「医療計画など医療提供体制の確保」(p.69～71)	看護関係法令第51版：第3章A-12「医療計画など医療提供体制の確保」(p.69～71) 看護関係法令第50版：第3章A-12「医療計画など医療提供体制の確保」(p.70～71) 看護関係法令第49版：第3章A-12「医療計画など医療提供体制の確保」(p.69～70)	法規p.1
AM074	災害看護学	災害対策基本法	看護の統合と実践[3](災害看護学・国際看護学)第4版：第2章B-7-2「災害対策基本法」(p.68～70)	看護の統合と実践[3](災害看護学・国際看護学)第3版：第2章B-6-3「災害救助法・災害対策基本法」(p.50～52)	
AM075	国際看護学	OECDの報告書における日本の記述	在宅看護論第5版：第2章A-1「年齢からみた対象者の特徴」(p.27)	—	
AM076	解剖学	光の量を調節する眼球の部位	解剖生理学第10版：第8章G-3-6「眼球に関する反射」(p.446)	解剖生理学第9版：第8章G-3-6「眼球に関する反射」(p.436)	解生p.13～14
AM077	生化学	核酸代謝	生化学第14版：第10章D-3「プリンヌクレオチドの分解」(p.190～191)	生化学第13版：第15章C「ヌクレオチドの分解」(p.239～241)	代謝p.5
AM078	解剖学	排尿時に収縮する部位	解剖生理学第10版：第5章B-2-2「排尿の機序」(p.250～251)	解剖生理学第9版：第5章B-2-2「排尿の機序」(p.239～240)	解生p.9
AM079	脳・神経	重症筋無力症	成人看護学[7](脳・神経)第15版：第5章D-7「重症筋無力症」(p.186～188)	成人看護学[7](脳・神経)第14版：第5章D-5「重症筋無力症」(p.181～183)	脳神p.4
AM080	基礎看護技術	気管内吸引の方法	基礎看護学[3](基礎看護技術Ⅱ)第17版：第7章B-2-3「●気管内吸引(開放式)」(p.230～231)	基礎看護学[3](基礎看護技術Ⅱ)第16版：第7章B-2-3「●気管内吸引」(p.210～211)	技術p.9
AM081	生理学	交感神経の作用	解剖生理学第10版：第6章A-1-2「交感神経と副交感神経」(p.264～266)	解剖生理学第9版：第6章A-1-2「交感神経と副交感神経」(p.252～254)	解生p.10
AM082	解剖学	気管	解剖生理学第10版：第3章A-3-1「気管・気管支」(p.114～115)，第3章B-2-3「呼吸のメカニズム」(p.123～125)	解剖生理学第9版：第3章A-3-1「気管・気管支」(p.104～106)，第3章B-2-3「呼吸のメカニズム」(p.113～115)	解生p.3
AM083	消化器	食道がん	成人看護学[5](消化器)第15版：第5章A-1「食道がん」(p.142～148)	成人看護学[5](消化器)第14版：第5章A-1「食道がん」(p.142～148)	消化p.1
AM084	消化器	急性膵炎	成人看護学[5](消化器)第15版：第5章E-1-1「急性膵炎」(p.257～260)	成人看護学[5](消化器)第14版：第5章E-1-1「急性膵炎」(p.255～258)	消化p.8
AM085	脳・神経	もやもや病	成人看護学[7](脳・神経)第15版：第5章A-1-4「もやもや病」(p.143～144)	成人看護学[7](脳・神経)第14版：第5章A-1「脳血管疾患」(p.133)	
AM086	関係法規	地域における医療及び介護の総合的な確保を推進するための関係法律の整備等に関する法律	看護関係法令第52版：第3章A「医療法」(p.53)，第9章B「社会基盤整備など」(p.246)	看護関係法令第51版：第3章A「医療法」(p.53)，第9章B「社会基盤整備など」(p.246～247) 看護関係法令第50版：第3章A「医療法」(p.53)，第9章B「社会基盤整備など」(p.246) 看護関係法令第49版：第3章A「医療法」(p.53)，第9章B「社会基盤整備など」(p.246)	

問題番号	分類	キーワード	『系統看護学講座』(最新版)該当箇所	『系統看護学講座』(旧版)該当箇所	「国試でるでたBOOK」該当頁
AM087	公衆衛生	一次予防	公衆衛生第14版：第8章C-1-1「疾病予防」(p.228～229) 基礎看護学[1](看護学概論)第17版：第3章B-4-2「生活と疾病・障害の予防」(p.114)	公衆衛生第13版：第7章B-1-1「疾病予防」(p.175～176)	公衛p.1
AM088	関係法規	医療法	看護関係法令第52版：第3章A「医療法」(p.52～74)，第4章A-1「地域保健法」(p.120～123)	看護関係法令第51版：第3章A「医療法」(p.52～74)，第4章A-1「地域保健法」(p.120～123) 看護関係法令第50版：第3章A「医療法」(p.52～74)，第4章A-1「地域保健法」(p.120～123) 看護関係法令第49版：第3章A「医療法」(p.52～74)，第4章A-1「地域保健法」(p.120～123)	法規p.1
AM089	病理学	悪液質	病理学第5版：第9章C-6「腫瘍が宿主に及ぼす影響」(p.150～151)	—	
AM090	国際看護学	WHOの活動	看護の統合と実践[3](災害看護学・国際看護学)第4版：第4章C-1-1「国連機関」(p.260)	看護の統合と実践[3](災害看護学・国際看護学)第3版：第4章C-1-1「国連機関」(p.229)	統合p.4
AM091	呼吸器	悪性胸膜中皮腫患者の看護	成人看護学[2](呼吸器)第15版：第5章I-1-5「胸膜腫瘍」(p.217～218)	成人看護学[2](呼吸器)第14版：第5章I-1-5「胸膜腫瘍」(p.215～216)	公衛p.5
AM092	呼吸器	悪性胸膜中皮腫患者の看護	成人看護学[2](呼吸器)第15版：第5章I-1-5「胸膜腫瘍」(p.217～218)	成人看護学[2](呼吸器)第14版：第5章I-1-5「胸膜腫瘍」(p.215～216)	技術p.6
AM093	呼吸器	悪性胸膜中皮腫患者の看護	成人看護学[2](呼吸器)第15版：第5章I-1-5「胸膜腫瘍」(p.217～218)	成人看護学[2](呼吸器)第14版：第5章I-1-5「胸膜腫瘍」(p.215～216)	技術p.1
AM094	腎・泌尿器	糖尿病性腎症	成人看護学[6](内分泌・代謝)第15版：第5章B-1-5「糖尿病の慢性合併症」(p.132) 成人看護学[8](腎・泌尿器)第15版：第5章D-1「糖尿病性腎症」(p.133)	成人看護学[6](内分泌・代謝)第14版：第5章B-1-5「糖尿病の慢性合併症」(p.147) 成人看護学[8](腎・泌尿器)第14版：第5章D-1「糖尿病性腎症」(p.135)	代謝p.3
AM095	腎・泌尿器	糖尿病性腎症	成人看護学[8](腎・泌尿器)第15版：第3章E「循環器系の異常」(p.52)，第3章F「血液の異常」(p.55)	成人看護学[8](腎・泌尿器)第14版：第3章E「循環器系の異常」(p.52)，第3章F「血液の異常」(p.55)	腎泌p.2
AM096	腎・泌尿器	糖尿病性腎症	関連 成人看護学[8](腎・泌尿器)第15版：第6章IV-C-1「保存期から透析導入前の患者の看護」(p.252)	関連 成人看護学[8](腎・泌尿器)第14版：第6章IV-C-1「保存期から透析導入期の患者の看護」(p.251)	
AM097	老年看護学	急性胆嚢炎で入院した高齢者の看護	老年看護学第9版：第5章A-1-2「基本動作」(p.123～125)	老年看護学第8版：第5章A-1-2「基本動作と環境の理解と看護」(p.139～147)	
AM098	老年看護学	急性胆嚢炎で入院した高齢者の看護	老年看護学第9版：第6章C-2「せん妄」(p.288～296)	老年看護学第8版：第6章C-2「せん妄」(p.297～304)	老年p.6
AM099	老年看護学	急性胆嚢炎で入院した高齢者の看護	関連 老年看護学第9版：第7章E-6「●退院指導」(p.344)	関連 老年看護学第8版：第7章B-1-3「●退院指導」(p.350)	消化p.9
AM100	老年看護学	血管性認知症のある高齢者の看護	老年看護学第9版：第6章B-6「パーキンソン病・パーキンソン症候群」(p.267～269)	老年看護学第8版：第6章B-3「パーキンソン病・パーキンソン症候群」(p.268～270)	脳神p.5
AM101	老年看護学	血管性認知症のある高齢者の看護	関連 老年看護学第9版：第6章C-3-5「●認知症の看護」(p.307～315)	関連 老年看護学第8版：第6章C-3-5「●看護の実際」(p.316～325)	老年p.7
AM102	老年看護学	血管性認知症のある高齢者の看護	老年看護学第9版：第2章B-1-2「●介護保険サービス」(p.45～47)	老年看護学第8版：第2章B-2-2「●介護保険サービス」(p.43～47)	社福p.3
AM103	小児	1型糖尿病患児の看護	小児看護学[2](小児臨床看護各論)第14版：第3章B-3-1「糖尿病」(p.69～73)，第3章C-1「1型糖尿病をもつ子どもの看護」(p.73～84)	小児看護学[2](小児臨床看護各論)第13版：第3章B-3-1「糖尿病」(p.69～72)，第3章C-1「1型糖尿病をもつ子どもの看護」(p.73～83)	小児p.11

問題番号	分類	キーワード	『系統看護学講座』(最新版)該当箇所	『系統看護学講座』(旧版)該当箇所	「国試でるでたBOOK」該当頁
AM104	小児	1型糖尿病患児の看護	小児看護学[2](小児臨床看護各論)第14版：第3章B-3-1「糖尿病」(p.69～73)，第3章C-1「1型糖尿病をもつ子どもの看護」(p.73～84)	小児看護学[2](小児臨床看護各論)第13版：第3章B-3-1「糖尿病」(p.69～72)，第3章C-1「1型糖尿病をもつ子どもの看護」(p.73～83)	小児p.11
AM105	小児	1型糖尿病患児の看護	小児看護学[2](小児臨床看護各論)第14版：第3章B-3-1「糖尿病」(p.69～73)，第3章C-1「1型糖尿病をもつ子どもの看護」(p.73～84)	小児看護学[2](小児臨床看護各論)第13版：第3章B-3-1「糖尿病」(p.69～72)，第3章C-1「1型糖尿病をもつ子どもの看護」(p.73～83)	小児p.11
AM106	母性	妊婦健康診査時のアセスメント	母性看護学[2](母性看護学各論)第13版：第3章C-4-3「妊婦・胎児の身体的健康状態のアセスメント」(p.111～120)	—	母性p.6～8
AM107	母性	妊婦健康診査時のアセスメント	母性看護学[2](母性看護学各論)第13版：第3章C-4-4「日常生活に関するアセスメント」(p.120～126)	—	母性p.5～6
AM108	母性	妊婦健康診査時のアセスメント	母性看護学[2](母性看護学各論)第13版：第3章D-1-4「保健相談の目的」(p.128～129)	—	
AM109	母性	新生児の看護	母性看護学[2](母性看護学各論)第13版：第5章C-1「出生直後の看護」(p.294～295)	—	母性p.13
AM110	母性	新生児の看護	母性看護学[2](母性看護学各論)第13版：第5章B-2-3「新生児の生活のアセスメント」(p.293)，第5章C-2「出生後から退院時までの看護」(p.295～299)	—	
AM111	母性	新生児の看護	母性看護学[2](母性看護学各論)第13版：第5章A-2「新生児の機能」(p.259～268)	—	母性p.12～13
AM112	精神看護学	自閉症スペクトラム障害の会社員の看護	精神看護学[1](精神看護の基礎)第5版：第5章C-10-3「自閉症スペクトラム障害」(p.229～230)	精神看護学[1](精神看護の基礎)第4版：第4章C-10-1「広汎性発達障害」(p.217～218)	精神p.5
AM113	精神看護学	自閉症スペクトラム障害の会社員の看護	精神看護学[1](精神看護の基礎)第5版：第5章C-10-3「自閉症スペクトラム障害」(p.229～230)	精神看護学[1](精神看護の基礎)第4版：第4章C-10-1「広汎性発達障害」(p.217～218)	精神p.5
AM114	精神看護学	自閉症スペクトラム障害の会社員の看護	精神看護学[1](精神看護の基礎)第5版：第5章C-10-3「自閉症スペクトラム障害」(p.229～230)	精神看護学[1](精神看護の基礎)第4版：第4章C-10-1「広汎性発達障害」(p.217～218)	精神p.5
AM115	在宅看護論	末期直腸がん患者の訪問看護	在宅看護論第5版：第3章B「療養の場の移行」(p.56～64)	在宅看護論第4版：第4章C-6-1「退院時における連携の重要性」(p.97～101)	在宅p.1
AM116	在宅看護論	末期直腸がん患者の訪問看護	在宅看護論第5版：第6章C-10-3「疼痛緩和ケアを受ける療養者への在宅看護」(p.298～301)	在宅看護論第4版：第5章C-9-3「疼痛緩和ケアを受ける療養者への在宅看護」(p.256～259)	在宅p.8
AM117	在宅看護論	末期直腸がん患者の訪問看護	在宅看護論第5版：第6章B-8-2「エンドオブライフケアの展開」(p.225～232)	在宅看護論第4版：第5章B-7-2「在宅終末期看護の展開」(p.184～191)	在宅p.8
AM118	脳・神経	脳血管障害患者の看護	成人看護学[7](脳・神経)第15版：第6章B-2-1「アセスメント」(p.252～253)	成人看護学[7](脳・神経)第14版：第6章B-2-1「アセスメント」(p.249～250)	
AM119	脳・神経	脳血管障害患者の看護	関連 基礎看護学[1](看護学概論)第17版：第1章C-3「医療機関がかわるとき(転院時)の情報伝達」(p.55～56) 関連 看護の統合と実践[1](看護管理)第10版：第2章E-4-4「診療記録等」(p.55～56) 関連 看護情報学第2版：第7章B-1-1「診療情報とは」(p.149)	関連 基礎看護学[1](看護学概論)第16版：第1章C-3「医療機関がかわるとき(転院時)の情報伝達」(p.55～56) 関連 看護の統合と実践[1](看護管理)第9版：第2章E-3-4「診療記録等」(p.64～65)	

問題番号	分類	キーワード	『系統看護学講座』(最新版)該当箇所	『系統看護学講座』(旧版)該当箇所	「国試でるでたBOOK」該当頁
AM120	脳・神経	脳血管障害患者の看護	関連 成人看護学[10](運動器)第15版：第6章B-4「セルフケアを支える道具の活用」(p.207～210) 関連 リハビリテーション看護第6版：第4章A-5-2「●ADL・APDLの指導」(p.156～158)	—	

◆第109回午後

問題番号	分類	キーワード	『系統看護学講座』(最新版)該当箇所	『系統看護学講座』(旧版)該当箇所	「国試でるでたBOOK」該当頁
PM001	公衆衛生	平均寿命	公衆衛生第14版：第4章B-2-1「平均余命，平均寿命，健康寿命」(p.101) 基礎看護学[1](看護学概論)第17版：第3章C-1「平均寿命と出生」(p.129～130)	公衆衛生第13版：第6章B-2-1「平均余命，平均寿命，健康寿命」(p.131～132)	公衛p.1
PM002	公衆衛生	喫煙習慣	公衆衛生第14版：第8章C-4-1「●喫煙」(p.240～241)	公衆衛生第13版：第7章B-4-1「生活習慣病と健康日本21(第二次)」(p.181～183)	公衛p.3
PM003	公衆衛生	じん肺	公衆衛生第14版：第10章B-1「日本の産業保健関連法令の変遷」(p.341～342)	公衆衛生第13版：第9章A-1-1「●「労働基準法」の制定と戦後の労働者の健康問題」(p.304～305)	公衛p.5
PM004	社会福祉	国民皆保険制度	社会保障・社会福祉第21版：第3章B-2「わが国の医療保障制度の特徴」(p.59)	社会保障・社会福祉第20版：第3章B-2「わが国の医療保障制度の特徴」(p.59) 社会保障・社会福祉第19版：第3章B-2「わが国の医療保障制度の特徴」(p.59) 社会保障・社会福祉第18版：第3章B-2「わが国の医療保障制度の特徴」(p.57)	社福p.2
PM005	関係法規	保健師助産師看護師法で規定されている看護師の義務	看護関係法令第52版：第2章A-9「義務」(p.34～37)	看護関係法令第51版：第2章A-7「義務」(p.30～34) 看護関係法令第50版：第2章A-7「義務」(p.30～34) 看護関係法令第49版：第2章A-7「義務」(p.30～34)	法規p.3
PM006	成人看護学総論	エリクソンの発達理論	成人看護学[1](成人看護学総論)第15版：第1章A-1-2「発達段階・発達課題」(p.6～7)	成人看護学[1](成人看護学総論)第14版：第1章A-1-2「発達段階・発達課題」(p.6～7)	成総p.1
PM007	小児	乳児の呼吸	小児看護学[1](小児看護学概論)第14版：第3章B-2「身体生理の特徴」(p.72)	小児看護学[1](小児看護学概論)第13版：第4章B-2「身体生理の特徴」(p.86～87)	小児p.3
PM008	老年看護学	老年期の身体的変化	老年看護学第9版：第4章C-3「循環系」(p.102～104)	老年看護学第8版：第4章A-4「循環系」(p.99～101)	老年p.1～2
PM009	公衆衛生	人口推計	公衆衛生第14版：第8章D-1-3「日本の高齢化の現状と対策」(p.252～253) 基礎看護学[1](看護学概論)第17版：第3章C-1「平均寿命と出生」(p.129～132)	公衆衛生第13版：第7章C-2「超高齢社会・人口減少・少産多死に向かう日本」(p.193～194)	公衛p.1
PM010	関係法規	診療所についての医療法の規定	看護関係法令第52版：第3章A-3「定義」(p.54～56)	看護関係法令第51版：第3章A-3「定義」(p.54～56) 看護関係法令第50版：第3章A-3「定義」(p.54～56) 看護関係法令第49版：第3章A-3「定義」(p.54～55)	法規p.1

問題番号	分類	キーワード	『系統看護学講座』(最新版)該当箇所	『系統看護学講座』(旧版)該当箇所	「国試でるでたBOOK」該当頁
PM011	生理学	大腸で吸収される物質	解剖生理学第10版：第2章B-7「大腸の機能」(p.94～95)	解剖生理学第9版：第2章B-7「大腸の機能」(p.83～85)	解生p.2
PM012	生理学	三叉神経の機能	解剖生理学第10版：第8章C-2-1「脳神経のおもな支配域」(p.415～418)	解剖生理学第9版：第8章C-2-1「脳神経のおもな支配域」(p.404～408)	解生p.10
PM013	生理学	脂肪分解酵素	解剖生理学第10版：第2章B-4-2「十二指腸における消化」(p.85～86)	解剖生理学第9版：第2章B-4-2「十二指腸における消化」(p.75～76)	解生p.2
PM014	病理学	尿ケトン体の原因疾患	病態生理学第2版：第4章B-2-b「代謝性調節の異常」(p.68～69)	—	代謝p.3
PM015	病理学	下痢による電解質異常	病態生理学第2版：第4章A-2「体液・電解質の異常」(p.59～65)	—	病理p.2
PM016	脳・神経	意識レベルを評価するスケール	成人看護学[7](脳・神経)第15版：第3章B-1-2「●グラスゴー-コーマ-スケール」(p.55～56)	成人看護学[7](脳・神経)第14版：第3章B-1-2「●グラスゴー-コーマ-スケール」(p.58)	脳神p.1
PM017	看護学概論	マズローの基本的ニードの階層構造	基礎看護学[1](看護学概論)第17版：第2章A-5-1「人間のニード(欲求)に関する理論：マズローの欲求段階説」(p.91～92)	基礎看護学[1](看護学概論)第16版：第2章A-5-1「人間のニード(欲求)に関する理論：マズローの欲求段階説」(p.77)	概論p.3
PM018	呼吸器	過呼吸	成人看護学[2](呼吸器)第15版：第3章B-4-2「呼吸数と深さの異常」(p.61～62)	成人看護学[2](呼吸器)第14版：第3章B-4-2「呼吸数と深さの異常」(p.61～62)	技術p.3
PM019	基礎看護技術	患者とのコミュニケーション	基礎看護学[2](基礎看護技術Ⅰ)第17版：第1章C-3-11「声による表現」(p.42)，第1章D-1「傾聴の技術」(p.44～47)	基礎看護学[2](基礎看護技術Ⅰ)第16版：第1章D-1「傾聴の技術」(p.39～45)	技術p.1
PM020	基礎看護技術	入浴の温熱作用	基礎看護学[3](基礎看護技術Ⅱ)第17版：第6章A-1-2「清潔援助の効果」(p.155～156)	基礎看護学[3](基礎看護技術Ⅱ)第16版：第6章A-1-2「清潔援助の効果」(p.147～148)	技術p.7
PM021	基礎看護技術	標準予防策	基礎看護学[3](基礎看護技術Ⅱ)第17版：第13章B-1「標準予防策の基礎知識」(p.427)	基礎看護学[3](基礎看護技術Ⅱ)第16版：第13章B-1「標準予防策の基礎知識」(p.415)	技術p.2
PM022	基礎看護技術	赤血球製剤の保存温度	基礎看護学[3](基礎看護技術Ⅱ)第17版：第9章I-1「援助の基礎知識」(p.337～338)	基礎看護学[3](基礎看護技術Ⅱ)第16版：第9章I-2「援助の実際」(p.326～327)	血液p.4
PM023	腎・泌尿器	尿量の著しい減少	成人看護学[8](腎・泌尿器)第15版：第3章A-1「尿量の異常」(p.40)	成人看護学[8](腎・泌尿器)第14版：第3章A-1「尿量の異常」(p.40)	腎泌p.1
PM024	基礎看護技術	褥瘡の好発部位	基礎看護学[3](基礎看護技術Ⅱ)第17版：第8章C-1-2「褥瘡の好発部位」(p.278)	基礎看護学[3](基礎看護技術Ⅱ)第16版：第8章C-1-2「褥瘡の好発部位」(p.266～267)	技術p.9
PM025	基礎看護技術	静脈血採血で用いる注射針の太さ	関連 基礎看護学[3](基礎看護技術Ⅱ)第17版：第9章H-1-3「注射筒と注射針について」(p.303～305)	関連 基礎看護学[3](基礎看護技術Ⅱ)第16版：第9章H-1-3「注射筒と注射針について」(p.290～292)	
PM026	解剖学	線維軟骨結合	解剖生理学第10版：第7章B-2「不動性の連結」(p.318)	解剖生理学第9版：第7章B-2「不動性の連結」(p.308)	
PM027	解剖学	咀嚼筋	解剖生理学第10版：第7章G-3「頭部の筋」(p.365～367)	解剖生理学第9版：第7章G-3「頭部の筋」(p.355～357)	過去問巻頭(図で覚える解剖学)p.23
PM028	生理学	体温のセットポイント	解剖生理学第10版：第9章D-4「発熱」(p.488～490)	解剖生理学第9版：第9章C-4「発熱」(p.474～476)	解生p.13
PM029	循環器	二次性高血圧症	成人看護学[3](循環器)第15版：第5章C-3「二次性高血圧」(p.172～174)	成人看護学[3](循環器)第14版：第5章C-3「二次性高血圧」(p.168～170)	

問題番号	分類	キーワード	『系統看護学講座』(最新版)該当箇所	『系統看護学講座』(旧版)該当箇所	「国試でるでたBOOK」該当頁
PM030	微生物学	急性扁桃炎の原因菌	微生物学第13版：第13章A-1-0「黄色ブドウ球菌」(p.219)，第13章C-8-0「百日咳菌」(p.233)，第13章D-4-1「インフルエンザ菌」(p.246)，第13章E-2-0「ヘリコバクター-ピロリ」(p.249) 成人看護学[11](アレルギー・膠原病・感染症)第15版：感染症第5章B-2「急性咽頭炎・扁桃腺炎」(p.270)	微生物学第12版：第13章A-1-0「黄色ブドウ球菌」(p.217)，第13章C-8-0「百日咳菌」(p.231)，第13章D-4-1「インフルエンザ菌」(p.244)，第13章E-2-0「ヘリコバクター-ピロリ」(p.247) 成人看護学[11](アレルギー・膠原病・感染症)第14版：感染症第5章B-2「急性咽頭炎・扁桃腺炎」(p.253)	微生p.4
PM031	血液	急性骨髄性白血病の検査所見	成人看護学[4](血液・造血器)第15版：第4章C-6「急性白血病」(p.98)	成人看護学[4](血液・造血器)第14版：第4章C-6「急性白血病」(p.92～93)	血液p.2
PM032	耳鼻咽喉	メニエール病	成人看護学[14](耳鼻咽喉)第14版：第5章A-3-2「メニエール病」(p.119～121)，第6章E-3「メニエール病患者の看護」(p.209)	成人看護学[14](耳鼻咽喉)第13版：第5章A-3-2「メニエール病」(p.123～124)，第6章E-3「メニエール病患者の看護」(p.211)	眼耳歯p.6
PM033	腎・泌尿器	急性腎盂腎炎	成人看護学[8](腎・泌尿器)第15版：第5章I-1「腎盂腎炎」(p.153)	成人看護学[8](腎・泌尿器)第14版：第5章I-1「腎盂腎炎」(p.154)	腎泌p.3
PM034	社会福祉	国民健康保険	社会保障・社会福祉第21版：第4章C「健康保険と国民健康保険」(p.62～74)	社会保障・社会福祉第20版：第4章C「健康保険と国民健康保険」(p.62～73) 社会保障・社会福祉第19版：第4章C「健康保険と国民健康保険」(p.63～73) 社会保障・社会福祉第18版：第4章C「健康保険と国民健康保険」(p.60～70)	社福p.2
PM035	社会福祉	高齢者虐待防止法	社会保障・社会福祉第21版：第7章A-2「高齢者福祉の施策」(p.169～173)	社会保障・社会福祉第20版：第7章A-2「高齢者福祉の施策」(p.169～173) 社会保障・社会福祉第19版：第7章A-2「高齢者福祉の施策」(p.169～173) 社会保障・社会福祉第18版：第7章A-2「高齢者福祉の施策」(p.163～166)	
PM036	母性	母子保健統計	母性看護学[1](母性看護学概論)第13版：第2章A-2「母子保健統計の動向」(p.59～73)	—	母性p.1
PM037	公衆衛生	健康増進法	公衆衛生第14版：第3章A-3-2「健康日本21」(p.70～72)	—	公衛p.2
PM038	看護学概論	インフォームドコンセントにおける看護師の対応	基礎看護学[1](看護学概論)第17版：第5章B-2「患者の意思決定支援と守秘義務」(p.191～193)	基礎看護学[1](看護学概論)第16版：第5章B-1「患者の権利とインフォームドコンセント」(p.186～187)	概論p.2
PM039	基礎看護技術	看護過程における情報の分析	基礎看護学[2](基礎看護技術Ⅰ)第17版：第3章C-1-3「情報の分析」(p.244～252)	基礎看護学[2](基礎看護技術Ⅰ)第16版：第3章C-1-3「情報の分析」(p.232～239)	技術p.1
PM040	脳・神経	第2～4腰髄の障害を確認する方法	基礎看護学[2](基礎看護技術Ⅰ)第17版：第2章D-7-3「●反射」(p.183) 関連 成人看護学[7](脳・神経)第15版：第4章B-1-2「運動系」(p.89～90) 関連 成人看護学[10](運動器)第15版：第3章E「跛行(異常歩行)」(p.58)	基礎看護学[2](基礎看護技術Ⅰ)第16版：第2章D-7-3「●反射」(p.179～180) 関連 成人看護学[7](脳・神経)第14版：第4章B-1-2「運動系」(p.91～92) 関連 成人看護学[10](運動器)第14版：第3章E「跛行(異常歩行)」(p.64)	
PM041	成人看護学総論	セルフケア行動	成人看護学[1](成人看護学総論)第15版：第7章B-3「セルフマネジメント支援の構成要素」(p.226～230)	成人看護学[1](成人看護学総論)第14版：第7章C-2「セルフマネジメント支援の構成要素」(p.215～218)	成総p.3

問題番号	分類	キーワード	『系統看護学講座』(最新版)該当箇所	『系統看護学講座』(旧版)該当箇所	「国試でるでたBOOK」該当頁
PM042	基礎看護技術	膀胱留置カテーテルの挿入方法	基礎看護学[3](基礎看護技術Ⅱ)第17版：第3章B-2「●援助の実際」(p.78～80)	基礎看護学[3](基礎看護技術Ⅱ)第16版：第3章B-2「●援助の実際」(p.71～73)	技術p.5
PM043	基礎看護技術	中心静脈栄養法(TPN)の合併症	基礎看護学[3](基礎看護技術Ⅱ)第17版：第2章D「非経口的栄養摂取の援助」(p.47～48)	基礎看護学[3](基礎看護技術Ⅱ)第16版：第2章D「非経口的栄養摂取の援助」(p.42～43)	
PM044	循環器	AEDの電極パッドの貼付	救急看護学第5版：第5章A-1-4「除細動」(p.171～174)	—	技術p.12 臨総p.6
PM045	皮膚	ブレーデンスケール	成人看護学[12](皮膚)第15版：特論B-3「褥瘡のリスクアセスメント」(p.260)	成人看護学[12](皮膚)第14版：特論B-3「褥瘡のリスクアセスメント」(p.254～256)	皮膚p.3
PM046	看護管理	看護体制	看護の統合と実践[1](看護管理)第10版：第4章C-2「看護ケア提供システム」(p.91～96)	看護の統合と実践[1](看護管理)第9版：第3章C-2「看護ケア提供システム」(p.93～97)	統合p.1
PM047	成人看護学総論	成人の生活習慣の特徴	成人看護学[1](成人看護学総論)第15版：第2章A-1-2「●日常の暮らしの特徴と多様性」(p.49～52)	成人看護学[1](成人看護学総論)第14版：第2章A-1-2「日常生活の状況」(p.44～47)	成総p.2
PM048	臨床看護総論	慢性期の自己管理促進への援助	基礎看護学[4](臨床看護総論)第6版：第2章D-2-1「セルフケア」(p.92)	—	臨総p.1
PM049	呼吸器	気管支鏡検査を受ける患者への援助	成人看護学[2](呼吸器)第15版：第6章C-1-1「気管支鏡検査」(p.246～248)	成人看護学[2](呼吸器)第14版：第6章C-1-1「気管支鏡検査」(p.242～244)	呼吸p.1
PM050	アレルギー・膠原病	ラテックスアレルギー	成人看護学[11](アレルギー・膠原病・感染症)第15版：アレルギー第4章I「ラテックスアレルギー」(p.53～54)	成人看護学[11](アレルギー・膠原病・感染症)第14版：アレルギー第4章E「アナフィラキシー」(p.42～43)	ア膠p.1
PM051	眼	硝子体手術	成人看護学[13](眼)第14版：第5章B-7-b「硝子体手術」(p.106)，第6章G-3-b-3「看護活動」(p.175～176)	成人看護学[13](眼)第13版：第5章B-7-b「硝子体手術」(p.104)，第6章G-1-3「●手術後の看護」(p.169～170)	眼耳歯p.2
PM052	眼	散瞳薬の点眼	成人看護学[13](眼)第14版：第4章B-8「眼底検査」(p.47)，第6章D-3「眼底検査を受ける患者の看護」(p.146)	成人看護学[13](眼)第13版：第4章B-6「眼底検査」(p.46～47)，第6章D-3「眼底検査を受ける患者の看護」(p.142～143)	眼耳歯p.1～2
PM053	運動器	メトトレキサートによる副作用	成人看護学[10](運動器)第15版：第6章G-5「関節リウマチ患者の看護」(p.300～303)	成人看護学[10](運動器)第14版：第4章C-1-5「薬物療法」(p.79～80)	
PM054	在宅看護論	主な介護者	在宅看護論第5版：第2章C-1「在宅看護の対象者としての家族」(p.39～41)	在宅看護論第4版：第4章B-2-6「家族の介護力に対するアセスメント」(p.82～87)	在宅p.1
PM055	老年看護学	老化	老年看護学第9版：第4章C-7「泌尿生殖器」(p.110～111)	老年看護学第8版：第4章C-8「泌尿生殖器と性」(p.106～110)	老年p.1～2
PM056	老年看護学	エイジズム	老年看護学第9版：第2章C-1-2「エイジズム」(p.54～55)	老年看護学第8版：第2章C-1-2「エイジズム」(p.53～54)	老年p.3
PM057	老年看護学	下痢のある認知症高齢者の看護	関連 老年看護学第9版：第6章C-3-5「認知症の看護」(p.307～315)	関連 老年看護学第8版：第6章C-3-5「看護の実際」(p.316～325)	老年p.7
PM058	小児	乳児のバイタルサイン	小児看護学[1](小児臨床看護総論)第14版：第4章A-2「バイタルサイン」(p.287～296)	小児看護学[1](小児臨床看護総論)第13版：第4章A-2「バイタルサイン」(p.285～293)	小児p.3
PM059	小児	児童虐待の統計	小児看護学[1](小児臨床看護総論)第14版：第8章1-2「子どもの虐待の現状」(p.495～496)，第8章2「子どもの虐待とは」(p.500～502)	小児看護学[1](小児臨床看護総論)第13版：第8章1-2「子どもの虐待の現状と対策の経緯」(p.492～493)，第8章2「子どもの虐待とは」(p.493～495)	社福p.6 小児p.1

問題番号	分類	キーワード	『系統看護学講座』(最新版)該当箇所	『系統看護学講座』(旧版)該当箇所	「国試でるでたBOOK」該当頁
PM060	小児	終末期患児の親への対応	小児看護学[1](小児臨床看護総論)第14版：第3章D「終末期にある子どもと家族の看護」(p.269～281)	小児看護学[1](小児臨床看護総論)第13版：第3章D「終末期の子どもと家族の看護」(p.270～279)	小児p.10
PM061	母性	人口動態統計による日本の出生	母性看護学[1](母性看護学概論)第13版：第2章A-2-1「出生に関する動向」(p.59～65)	—	母性p.1
PM062	母性	エストロゲン低下による症状	母性看護学[1](母性看護学概論)第13版：第2章D-1-1「身体的特徴」(p.218～220)	—	母性p.3
PM063	母性	分娩進行中の産婦の破水時の看護	母性看護学[2](母性看護学各論)第13版：第4章E-2「分娩第1期活動期の終盤(減速期；子宮口開大7～8cm以上全開大まで)の看護」(p.245～246)	—	母性p.9～10
PM064	母性	モロー反射	母性看護学[2](母性看護学各論)第13版：第5章A-2-10「新生児の反射」(p.268～269)	—	母性p.13
PM065	精神看護学	防衛機制	精神看護学[1](精神看護の基礎)第5版：第3章B-3-2「不安と防衛：自我の防衛機制」(p.81～85)	精神看護学[1](精神看護の基礎)第4版：第2章B-1-2「不安と防衛」(p.58～61)	精神p.1
PM066	精神看護学	危機(クライシス)	精神看護学[1](精神看護の基礎)第5版：第2章C-5-2「危機を回避する3つの要因」(p.43～44)	精神看護学[1](精神看護の基礎)第4版：第2章C-2-2「危機を回避する3つの要因」(p.90～91)	精神p.2
PM067	精神看護学	精神障害の三次予防	精神看護学[1](精神看護の基礎)第5版：第2章C-3「精神保健における3つの予防概念」(p.41～42)	精神看護学[1](精神看護の基礎)第4版：第2章C-4「カプランの3つの予防概念」(p.94～96)	精神p.1
PM068	精神看護学	パーソナリティ障害	精神看護学[1](精神看護の基礎)第5版：第5章C-6-1「パーソナリティ障害の分類」(p.208～209)	精神看護学[1](精神看護の基礎)第4版：第4章C-6-1「パーソナリティ障害の分類」(p.196～197)	精神p.5
PM069	精神看護学	医療保護入院	精神看護学[1](精神看護の基礎)第5版：第7章E-2-2「●精神保健福祉法における「精神科病院」「入院形態」の規定」(p.328～329)	精神看護学[1](精神看護の基礎)第4版：第7章E-2-2「●精神保健福祉法における精神科病院・入院形態」(p.311～312)	精神p.10
PM070	運動器	脊髄損傷患者の職場復帰支援	成人看護学[10](運動器)第15版：第7章B「脊髄損傷患者の退院支援・調整」(p.314～328)	成人看護学[10](運動器)第14版：第6章G-4「脊髄損傷患者の看護」(p.304～312)	
PM071	在宅看護論	訪問看護事業所	在宅看護論第5版：第4章D-2「訪問看護ステーションに関する規程」(p.94～95)	在宅看護論第4版：第3章A-4-2「訪問看護ステーションに関する規程」(p.52～55)	
PM072	在宅看護論	食事への援助	在宅看護論第5版：第6章B-2-2「食生活・嚥下に関するアセスメント」(p.189～191)	在宅看護論第4版：第5章B-2-2「食生活・嚥下に関するアセスメント」(p.149～151)	
PM073	在宅看護論	在宅中心静脈栄養法	在宅看護論第5版：第6章C-5-3「在宅中心静脈栄養法を用いる療養者への在宅看護」(p.266～270)	在宅看護論第4版：第5章C-5-3「在宅中心静脈栄養法を用いる療養者への在宅看護」(p.227～231)	在宅p.7
PM074	医療安全	与薬の事故防止	看護の統合と実践[2](医療安全)第4版：第2章E「内服与薬業務と事故防止」(p.96～114)	看護の統合と実践[2](医療安全)第3版：第2章E「内服与薬業務と事故防止」(p.94～112)	統合p.2
PM075	災害看護学	避難所生活を開始する視覚障害者への看護	看護の統合と実践[3](災害看護学・国際看護学)第4版：第2章E-4「障害者に対する災害看護」(p.155～157)	看護の統合と実践[3](災害看護学・国際看護学)第3版：第2章E-4「障害者に対する災害看護」(p.138～140)	統合p.4
PM076	災害看護学	地震発生時の看護師長の対応	看護の統合と実践[3](災害看護学・国際看護学)第4版：第2章D-1-1「被災病院における初動体制の立ち上げと多数の傷病者の受け入れ」(p.101～107)	看護の統合と実践[3](災害看護学・国際看護学)第3版：第2章D-1-1「被災病院における初動体制の立ち上げと多数の傷病者の受け入れ」(p.77～81)	統合p.4

問題番号	分類	キーワード	『系統看護学講座』(最新版)該当箇所	『系統看護学講座』(旧版)該当箇所	「国試でるでたBOOK」該当頁
PM077	微生物学	アフリカからの帰国後に生じた周期的な発熱	微生物学第13版：第13章D-2-1「コレラ菌」(p.243)，第13章H-1-1「破傷風菌」(p.265)，第15章A-1「赤痢アメーバ」(p.298)，第15章C-1「プラスモリジウム属(マラリア原虫)」(p.302) 成人看護学[11](アレルギー・膠原病・感染症)第15版：感染症第5章Q-5「原虫による感染症」(p.308)	微生物学第12版：第13章D-2-1「コレラ菌」(p.241)，第13章H-1-1「破傷風菌」(p.264)，第15章A-1「赤痢アメーバ」(p.296)，第15章C-1「プラスモリジウム属(マラリア原虫)」(p.300) 成人看護学[11](アレルギー・膠原病・感染症)第14版：感染症第5章Q-5「原虫による感染症」(p.288)	微生p.5
PM078	看護学概論	看護師の特定行為	基礎看護学[1](看護学概論)第17版：第4章D-2「「特定行為に係る看護師の研修制度」の開始」(p.178～183)	基礎看護学[1](看護学概論)第16版：第4章D-2「「特定行為に係る看護師の研修制度」の開始」(p.173～176)	概論p.4
PM079	生理学	血液の循環経路	解剖生理学第10版：第4章A-1「循環器系の構成」(p.168～170)	解剖生理学第9版：第4章A-1「循環器系の構成」(p.168～170)	解生p.6
PM080	生理学	肺活量	解剖生理学第10版：第3章B-3-4「肺活量」(p.129)	解剖生理学第9版：第3章B-3-4「肺活量」(p.119)	解生p.3
PM081	生理学	グリコーゲンを分解する部位	解剖生理学第10版：第6章E-1「ホルモンによる糖代謝の調節」(p.301～302)	解剖生理学第9版：第6章E-1「ホルモンによる糖代謝の調節」(p.290)	解生p.2
PM082	運動器	徒手筋力テスト	成人看護学[10](運動器)第15版：第4章A-3-1「徒手筋力テスト」(p.65)	成人看護学[10](運動器)第14版：第4章A-4「神経学的検査」(p.71～72)	運動p.1
PM083	眼	加齢黄斑変性	成人看護学[13](眼)第14版：第5章B-7-a-7「加齢黄斑変性」(p.104)	成人看護学[13](眼)第13版：第5章B-7-a-7「加齢黄斑変性」(p.101)	
PM084	皮膚	感染の拡大予防	成人看護学[12](皮膚)第15版：第5章G-7-3「疥癬」(p.152～153)	成人看護学[12](皮膚)第14版：第5章G-7-3「疥癬」(p.150～151)	
PM085	小児	3歳児の排泄	小児看護学[1](小児看護学概論)第14版：第4章A-8-1「●排泄の世話」(p.102～103)	小児看護学[1](小児看護学概論)第13版：第5章A-8-1「●排泄の世話」(p.109～110)	小児p.5
PM086	アレルギー・膠原病	全身性エリテマトーデス	成人看護学[11](アレルギー・膠原病・感染症)第15版：膠原病第5章B「全身性エリテマトーデス」(p.156～161)	成人看護学[11](アレルギー・膠原病・感染症)第14版：膠原病第5章B「全身性エリテマトーデス」(p.130～133)	ア膠p.2
PM087	臨床看護総論	大量の輸液が必要な救急患者	基礎看護学[4](臨床看護総論)第6版：第4章A-1-1「輸液療法の目的」(p.248)	—	
PM088	消化器	胃食道逆流症	成人看護学[5](消化器)第15版：第5章A-3「胃食道逆流症」(p.149～152)	成人看護学[5](消化器)第14版：第5章A-3「胃食道逆流症」(p.149～152)	消化p.1
PM089	公衆衛生	健やか親子21(第2次)	公衆衛生第14版：第8章B-1-2「日本の母子保健の歩み」(p.206～208)	—	公衛p.4
PM090	基礎看護技術	点滴静脈内注射の滴下数	基礎看護学[3](基礎看護技術Ⅱ)第17版：第9章H-2-4「●輸液速度の調整」(p.328～329)	基礎看護学[3](基礎看護技術Ⅱ)第16版：第9章H-2-4「●輸液速度の調整」(p.314～315)	技術p.10
PM091	内分泌・代謝	甲状腺腫瘍患者の看護	成人看護学[6](内分泌・代謝)第15版：第5章A-3-6「甲状腺腫瘍」(p.108～112)	成人看護学[6](内分泌・代謝)第14版：第5章A-3-6「甲状腺腫瘍」(p.108～112)	
PM092	内分泌・代謝	甲状腺腫瘍患者の看護	成人看護学[6](内分泌・代謝)第15版：第6章B-3-4「甲状腺切除術を受ける患者の術前の看護」，第6章B-3-5「甲状腺切除術を受ける患者の術後の看護」(p.219～226)	成人看護学[6](内分泌・代謝)第14版：第6章B-3-4「甲状腺切除術を受ける患者の看護」(p.214～219)	代謝p.1
PM093	内分泌・代謝	甲状腺腫瘍患者の看護	成人看護学[6](内分泌・代謝)第15版：第6章B-3-5「甲状腺切除術を受ける患者の術後の看護」(p.222～226)	成人看護学[6](内分泌・代謝)第14版：第6章B-3-4「甲状腺切除術を受ける患者の看護」	
PM094	消化器	腹痛・嘔吐で救急外来を受診した患者の看護	成人看護学[5](消化器)第15版：第3章K「黄疸」(p.60～61)	成人看護学[5](消化器)第14版：第3章K「黄疸」(p.64～65)	病理p.2

問題番号	分類	キーワード	『系統看護学講座』(最新版)該当箇所	『系統看護学講座』(旧版)該当箇所	「国試でるでたBOOK」該当頁
PM095	消化器	腹痛・嘔吐で救急外来を受診した患者の看護	成人看護学[5](消化器)第15版：第6章C-5「●内視鏡的逆行性胆管膵管造影(ERCP)検査」(p.306～307)	—	消化p.10
PM096	消化器	腹痛・嘔吐で救急外来を受診した患者の看護	成人看護学[5](消化器)第15版：第6章E-4-10「胆汁ドレナージを受ける患者の看護」(p.422～424)	成人看護学[5](消化器)第14版：第6章E-4-10「胆汁ドレナージを受ける患者の看護」(p.415～417)	
PM097	老年看護学	脳梗塞を発症して施設に入所した高齢者の看護	老年看護学第9版：第5章C-2-2「排尿障害の特徴」(p.165～168)	老年看護学第8版：第5章C-3-2「排尿障害の種類と特徴」(p.183～186)	腎泌p.3
PM098	老年看護学	脳梗塞を発症して施設に入所した高齢者の看護	老年看護学第9版：第5章B-2-2「老年期に多い疾患による摂食嚥下障害」(p.148～149)	老年看護学第8版：第5章B-4「食事に対する看護」(p.169～178)	老年p.7
PM099	老年看護学	脳梗塞を発症して施設に入所した高齢者の看護	関連 老年看護学第9版：第6章C-3-5「認知症の看護」(p.307～315)	関連 老年看護学第8版：第6章C-3-5「看護の実際」(p.316～325)	老年p.7
PM100	小児	髄膜炎患児の看護	小児看護学[2](小児臨床看護各論)第14版：第6章B-2-11「流行性耳下腺炎」(p.151)，第6章B-2-18「無菌性髄膜炎」(p.154)，第6章C-4「流行性耳下腺炎(ムンプス)の子どもの看護」(p.170)，第6章C-6「髄膜炎(ウイルス性または細菌性)の子どもの看護」(p.171)	小児看護学[2](小児臨床看護各論)第13版：第6章B-2-11「流行性耳下腺炎」(p.149)，第6章B-2-18「無菌性髄膜炎」(p.152)，第6章C-3「流行性耳下腺炎(ムンプス)の子どもの看護」(p.167)，第6章C-5「髄膜炎(ウイルス性/細菌性)の子どもの看護」(p.168)	小児p.8
PM101	小児	髄膜炎患児の看護	小児看護学[2](小児臨床看護各論)第14版：第6章B-2-11「流行性耳下腺炎」(p.151)，第6章B-2-18「無菌性髄膜炎」(p.154)，第6章C-4「流行性耳下腺炎(ムンプス)の子どもの看護」(p.170)，第6章C-6「髄膜炎(ウイルス性または細菌性)の子どもの看護」(p.171)	小児看護学[2](小児臨床看護各論)第13版：第6章B-2-11「流行性耳下腺炎」(p.149)，第6章B-2-18「無菌性髄膜炎」(p.152)，第6章C-3「流行性耳下腺炎(ムンプス)の子どもの看護」(p.167)，第6章C-5「髄膜炎(ウイルス性／細菌性)の子どもの看護」(p.168)	小児p.9
PM102	小児	髄膜炎患児の看護	小児看護学[2](小児臨床看護各論)第14版：第6章B-2-11「流行性耳下腺炎」(p.151)，第6章B-2-18「無菌性髄膜炎」(p.154)，第6章C-4「流行性耳下腺炎(ムンプス)の子どもの看護」(p.170)，第6章C-6「髄膜炎(ウイルス性または細菌性)の子どもの看護」(p.171)	小児看護学[2](小児臨床看護各論)第13版：第6章B-2-11「流行性耳下腺炎」(p.149)，第6章B-2-18「無菌性髄膜炎」(p.152)，第6章C-3「流行性耳下腺炎(ムンプス)の子どもの看護」(p.167)，第6章C-5「髄膜炎(ウイルス性/細菌性)の子どもの看護」(p.168)	小児p.9
PM103	小児	扁桃摘出術を受ける子どもの看護	小児看護学[2](小児臨床看護各論)第14版：第17章B-5-3「扁桃炎」(p.475～476)，第17章C-2「扁桃摘出術を受ける子どもの看護」(p.482～484)	小児看護学[2](小児臨床看護各論)第13版：第17章B-4-3「扁桃炎」(p.471)，第17章C-2「扁桃摘出術を受ける子どもの看護」(p.477～479)	臨総p.4
PM104	小児	扁桃摘出術を受ける子どもの看護	小児看護学[2](小児臨床看護各論)第14版：第17章B-5-3「扁桃炎」(p.475～476)，第17章C-2「扁桃摘出術を受ける子どもの看護」(p.482～484)	小児看護学[2](小児臨床看護各論)第13版：第17章B-4-3「扁桃炎」(p.471)，第17章C-2「扁桃摘出術を受ける子どもの看護」(p.477～479)	小児p.10
PM105	小児	扁桃摘出術を受ける子どもの看護	小児看護学[2](小児臨床看護各論)第14版：第17章B-5-3「扁桃炎」(p.475～476)，第17章C-2「扁桃摘出術を受ける子どもの看護」(p.482～484)	小児看護学[2](小児臨床看護各論)第13版：第17章B-4-3「扁桃炎」(p.471)，第17章C-2「扁桃摘出術を受ける子どもの看護」(p.477～479)	臨総p.4
PM106	母性	産褥期の看護	母性看護学[2](母性看護学各論)第13版：第6章B-1「産褥経過の診断」(p.320～322)	—	母性p.11
PM107	母性	産褥期の看護	母性看護学[2](母性看護学各論)第13版：第6章C-1-1「●排便」(p.337～338)	—	母性p.11

問題番号	分類	キーワード	『系統看護学講座』(最新版)該当箇所	『系統看護学講座』(旧版)該当箇所	「国試でるでたBOOK」該当頁
PM108	母性	産褥期の看護	関連 母性看護学[2](母性看護学各論)第13版：付章C-2-1「アセスメント：情報の分析・解釈と看護問題の明確化」(p.536～537)	—	
PM109	精神看護学	自傷行為で緊急入院となった女性の看護	精神看護学[2](精神看護の展開)第5版：第12章C「回復への道程」(p.255～260)	精神看護学[2](精神看護の展開)第4版：第9章G-⑤「回復への道程」(p.226)，G-⑥「回復の段階における看護師と患者の関係」(p.226～229)	精神p.5
PM110	精神看護学	自傷行為で緊急入院となった女性の看護	精神看護学[1](精神看護の基礎)第5版：第5章C-5-1「摂食障害」(p.203～204)	精神看護学[1](精神看護の基礎)第4版：第4章C-5-1「摂食障害」(p.191)	
PM111	精神看護学	自傷行為で緊急入院となった女性の看護	関連 精神看護学[2](精神看護の展開)第5版：第9章A-4-2「認知行動療法(CBT)」(p.80～82)	関連 精神看護学[2](精神看護の展開)第4版：第8章E-3-3「認知行動療法(CBT)」(p.160～163)	精神p.5
PM112	精神看護学	多量飲酒で緊急入院となったアルコール依存症患者の看護	精神看護学[1](精神看護の基礎)第5版：第5章C-8「●離脱症状とせん妄」(p.223～224)	精神看護学[1](精神看護の基礎)第4版：第5章C-7-3「●離脱症状とせん妄」(p.211)	精神p.4
PM113	精神看護学	多量飲酒で緊急入院となったアルコール依存症患者の看護	精神看護学[1](精神看護の基礎)第5版：第4章A-4「家族のなかの役割関係」(p.111～114) 精神看護学[2](精神看護の展開)第5版：第13章D-5-5「家族が動きだす」(p.321～322)	精神看護学[1](精神看護の基礎)第4版：第3章A-4「家族のなかの役割関係」(p.104～107) 精神看護学[2](精神看護の展開)第4版：第10章C-6-5「家族が動きだす」(p.290～291)	精神p.9
PM114	精神看護学	多量飲酒で緊急入院となったアルコール依存症患者の看護	精神看護学[1](精神看護の基礎)第5版：第5章C-8「●アルコール症の治療」(p.222～223)	精神看護学[1](精神看護の基礎)第4版：第4章C-7-3「●アルコール症の治療」(p.210)	精神p.4
PM115	在宅看護論	糖尿病患者の在宅看護	関連 成人看護学[6](内分泌・代謝)第15版：第6章C-1-c-3「●薬物療法のある生活への援助」(p.263～270)	関連 成人看護学[6](内分泌・代謝)第14版：第6章C-1-c-3「●薬物療法のある生活への援助」(p.256～262)	
PM116	在宅看護論	糖尿病患者の在宅看護	成人看護学[6](内分泌・代謝)第15版：第6章C-1-c-3「●合併症予防に対する援助」(p.272～278)	成人看護学[6](内分泌・代謝)第14版：第6章C-1-c-3「●合併症予防に対する援助」(p.263～268)	代謝p.4
PM117	在宅看護論	糖尿病患者の在宅看護	関連 在宅看護論第5版：第7章B-2-2「サービス担当者会議の開催」(p.320～321)	関連 在宅看護論第4版：第6章B-2-2「サービス担当者会議の開催」(p.277～279)	
PM118	国際看護学	外国籍患者の看護	看護の統合と実践[3](災害看護学・国際看護学)第4版：第4章D「文化を考慮した看護」(p.270～277)	看護の統合と実践[3](災害看護学・国際看護学)第3版：第4章D「文化を考慮した看護」(p.237～246)	
PM119	国際看護学	外国籍患者の看護	看護の統合と実践[3](災害看護学・国際看護学)第4版：第4章D「文化を考慮した看護」(p.270～277)	看護の統合と実践[3](災害看護学・国際看護学)第3版：第4章D「文化を考慮した看護」(p.237～246)	
PM120	国際看護学	外国籍患者の看護	看護の統合と実践[3](災害看護学・国際看護学)第4版：第4章D「文化を考慮した看護」(p.270～277)	看護の統合と実践[3](災害看護学・国際看護学)第3版：第4章D「文化を考慮した看護」(p.237～246)	

IGAKU-SHOIN

Link note

リンクノート

2020